

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2021年8月3日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として米ドル建ての新興国の公社債に投資し、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド 新興国の公社債等
当ファンドの運用方法	日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり） ■主として米ドル建ての新興国の公社債に投資し、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。 日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし） ■主として米ドル建ての新興国の公社債に投資し、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ■外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド ■株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年7月31日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

日興FWS・新興国債インデックス (為替ヘッジあり)

日興FWS・新興国債インデックス (為替ヘッジなし) 【運用報告書(全体版)】

(2023年8月1日から2024年7月31日まで)

第3期
決算日 2024年7月31日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、主として米ドル建ての新興国の公社債に投資し、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額				(ベンチマーク) JPモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス	公組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配	込金	期騰落率			
(設定日) 2021年8月3日	円 10,000	円 —	—	% —	100.00	% —	% — 百万円 500
1期（2022年8月1日）	7,390	0	△26.1	72.90	△27.1	91.3	499
2期（2023年7月31日）	7,042	0	△4.7	71.45	△2.0	97.5	445
3期（2024年7月31日）	6,970	0	△1.0	73.45	2.8	92.8	319

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ換算ベース）は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表する指數（JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス）を基に委託会社が換算したものです。JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。委託会社は同インデックスの使用許諾を得て使用しています。JP. Morganからの書面による事前承諾なく同インデックスを複製・使用・頒布することは禁じられています。また、JP. Morganは当ファンドの取引および運用成果等に関して一切責任を負いません。Copyright © 2021, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(ベンチマーク) JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ換算ベース)		騰 落 率	公 組 入 社 比	債 率
		騰 落 率	%			
(期 首) 2023年 7月31日	円 7,042	—	—	71.45	—	97.5
8月末	6,923	△1.7	—	70.15	△1.8	97.2
9月末	6,631	△5.8	—	66.93	△6.3	96.4
10月末	6,504	△7.6	—	65.66	△8.1	94.7
11月末	6,876	△2.4	—	69.91	△2.2	95.2
12月末	7,166	1.8	—	73.07	2.3	93.4
2024年 1月末	6,972	△1.0	—	71.40	△0.1	94.5
2月末	6,919	△1.7	—	72.08	0.9	95.5
3月末	6,983	△0.8	—	73.64	3.1	100.1
4月末	6,783	△3.7	—	72.08	0.9	96.9
5月末	6,842	△2.8	—	72.46	1.4	96.3
6月末	6,921	△1.7	—	72.96	2.1	96.2
(期 末) 2024年 7月31日	6,970	△1.0	—	73.45	2.8	92.8

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			(ベンチマーク) JPモルGAN・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス		公社組入比率	純資産額
	(分配落)	税分配金	期騰落率	(円換算ベース)	期騰落率		
(設定日) 2021年8月3日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	% —	百万円 1
1期（2022年8月1日）	9,071	0	△ 9.3	90.57	△ 9.4	94.6	909
2期（2023年7月31日）	9,685	0	6.8	99.54	9.9	96.8	2,841
3期（2024年7月31日）	11,005	0	13.6	117.74	18.3	95.4	8,242

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）は、J.P. Morgan Chase & Co.の子会社であるJ.P. Morgan Securities Inc.が公表する指標（JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス）を基に委託会社が換算したものです。JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。委託会社は同インデックスの使用許諾を得て使用しています。JP. Morganからの書面による事前承諾なく同インデックスを複製・使用・頒布することは禁じられています。また、J.P. Morganは当ファンドの取引および運用成果等に関して一切責任を負いません。Copyright © 2021, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	(ベンチマーク) JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス		公組入社比率
		騰 落 率	(円換算ベース)	
(期 首) 2023年 7月31日	円 9,685	% —	99.54	% —
8月末	9,925	2.5	101.90	2.4
9月末	9,774	0.9	100.04	0.5
10月末	9,628	△ 0.6	98.62	△ 0.9
11月末	10,064	3.9	103.87	4.3
12月末	10,179	5.1	105.32	5.8
2024年 1月末	10,354	6.9	107.71	8.2
2月末	10,537	8.8	111.49	12.0
3月末	10,736	10.9	114.94	15.5
4月末	10,869	12.2	117.29	17.8
5月末	11,002	13.6	118.33	18.9
6月末	11,480	18.5	122.88	23.4
(期 末) 2024年 7月31日	11,005	13.6	117.74	18.3
				95.4

※騰落率は期首比です。

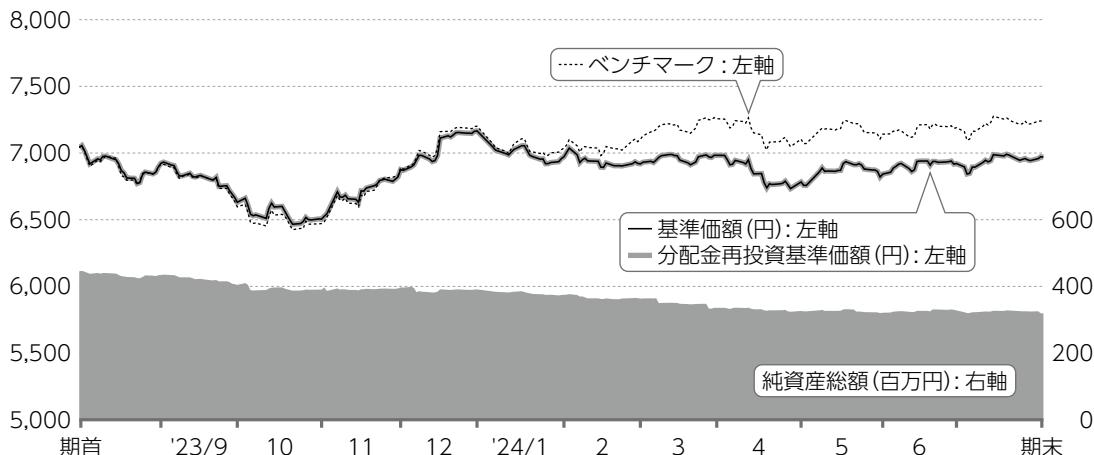
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

基準価額等の推移

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首 7,042円

期 末 6,970円
(既払分配金0円(税引前))

騰 落 率 -1.0%
(分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円ヘッジ換算ベース)です。

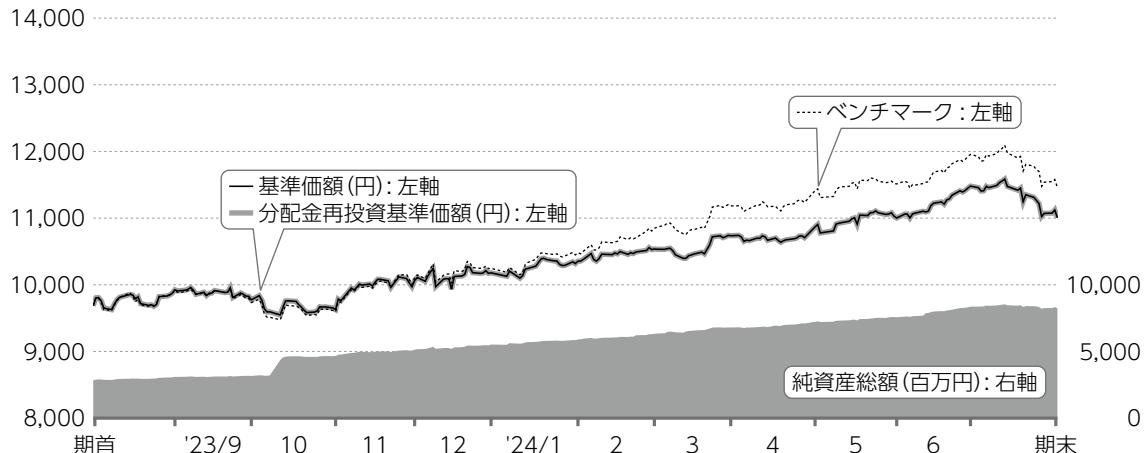
※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円ヘッジ換算ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表する指数(JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス)を基に委託会社が換算したもので、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。委託会社は同インデックスの使用許諾を得て使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承諾なく同インデックスを複製・使用・頒布することは

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

禁じられています。また、J.P. Morganは当ファンドの取引および運用成果等に関して一切責任を負いません。Copyright © 2021, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	9,685円
期 末	11,005円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+13.6% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)です。
※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)は、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表する指数(JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス)を基に委託会社が換算したものです。JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスは、信頼できると思われる情報に基づいて作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。委託会社は同インデックスの使用許諾を得て使用しています。JP. Morganからの書面による事前承諾なく同インデックスを複製・使用・頒布することは禁じられています。また、JP. Morganは当ファンドの取引および運用成果等に関して一切責任を負いません。Copyright © 2021, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

基準価額の主な変動要因（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、米ドル建ての新興国の国債に投資することにより、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

上昇要因

- 保有している米ドル建て新興国債からのクーポン収入

下落要因

- 保有している米ドル建て新興国債の価格が下落したこと
- 為替ヘッジに伴う為替差損（為替ヘッジコスト）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、米ドル建ての新興国の国債に投資することにより、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- 日米金融政策格差が意識されたことなどから、投資通貨である米ドルが対円で上昇したこと
- 保有している米ドル建て新興国債からのクーポン収入
- 日本銀行の金融緩和姿勢が維持されたことで円安傾向が継続したこと

投資環境について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

米ドル建て新興国債券市場の利回りは、上昇（価格は下落）しました。為替市場では米ドルが対円で上昇しました。

米ドル建て新興国債券市場

米国債利回りは一進一退の推移となりました。金融政策サイクルが利上げから利下げへ転換する可能性が意識されたことが利回り低下要因となりました。一方で、インフレがピークアウトしたものの鈍化ペースが緩慢であり、景気の底堅さも意識されるなか、利下げペースが市場の想定よりも緩やかであるとの見方が利回り上昇要因となり、期を通じて利回りは一進一退の展開となりました。

米ドル建て新興国債スプレッド（米国債利回りに対する上乗せ利回り）は小幅に拡大しました。米国が利下げに転換するとの期待がリスクセンチメント（リスクに対する投資家心理）を下支えしたものの、一部の新興国において政治状況が懸念さ

れたことなどを受けてスプレッドは小幅に拡大しました。結果として、米ドル建て新興国債券利回りは上昇しました。

ただし、債券のクーポン収入を加味したトータルリターンは、プラスとなりました。

為替市場

米国の利回りが高い水準での推移が続く中、日本銀行が金融緩和継続姿勢を維持したことで日本と海外との利回り差が意識され、米ドルが対円で上昇しました。期中、日本銀行のマイナス金利解除などの政策修正は実施されましたが、金融緩和継続の姿勢は維持されたため、円安傾向は継続しました。

ポートフォリオについて（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

期を通じて主要投資対象である「米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れました。

実質組入外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

期を通じて主要投資対象である「米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れました。

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

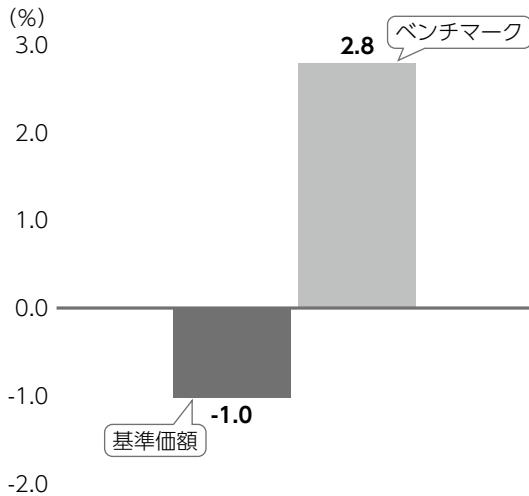
米ドル建ての新興国債に投資することにより、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ただし、運用の効率性を勘案し、流動性の高い国、銘柄を中心に投資しました。

ベンチマークとの差異について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ換算ベース）をベンチマークとしています。記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

ベンチマークとの差異の状況および要因

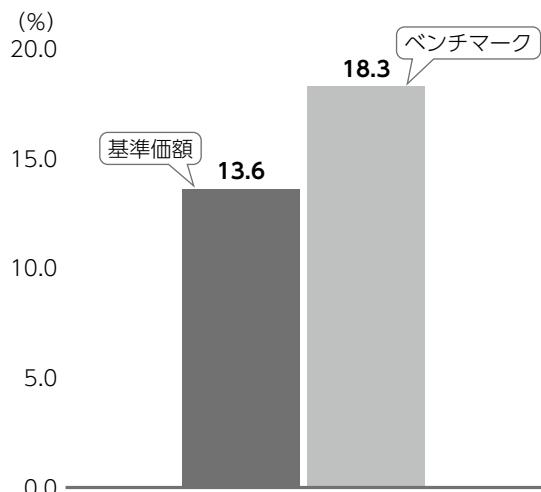
基準価額の騰落率は -1.0% (分配金再投資ベース) となり、ベンチマークの騰落率 +2.8% を3.8%下方乖離しました。

下方乖離要因

- 流動性リスクが高くポートフォリオで非保有としている一部の低格付銘柄の価格が、他の銘柄に比べて大きく上昇したため

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

※基準価額は分配金再投資ベース

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+13.6%（分配金再投資ベース）となり、ベンチマークの騰落率+18.3%を4.7%下方乖離しました。

下方乖離要因

- 流動性リスクが高くポートフォリオで非保有としている一部の低格付銘柄の価格が、他の銘柄に比べて大きく上昇したため

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

分配金について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第3期	
	（為替ヘッジあり）	（為替ヘッジなし）
当期分配金	0	0
（対基準価額比率）	(0.00%)	(0.00%)
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	936	1,542

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの收益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、各ファンドとも見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

引き続き主要投資対象である「米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れます。

実質組入外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行います。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

引き続き主要投資対象である「米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド」を高位に組み入れます。

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

米国では、金融政策についてインフレ抑制と景気下支えの両面を意識する難しい舵取りが続くと予想されますが、これまでの金融引き締めによる効果からインフレの鈍化と景気減速が徐々に進む

ことで、利下げ開始が想定され、米国債利回りは緩やかに低下する展開を予想します。

米ドル建て新興国債のスプレッドについては、グローバルにインフレの鈍化が進展し利下げ開始が意識されることが新興国市場の下支え材料になりやすいと考えます。新興国内では景気やインフレ、金融政策、政治や地政学リスクの状況に差が出ており、今後もファンダメンタルズ（基礎的条件）に応じて、国によってまちまちな動きになりやすいと想定します。

米ドル／円は、米国の利下げと日銀の利上げにより下落するリスクは想定されるものの、日銀の緩和的な姿勢は維持されるとみられることや、日本と海外との金利差が意識されることなどが一定の下支え材料となる見込みです。

上記見通しのもと、引き続き、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）に近似させるよう運用を行います。ただし、運用の効率性を勘案し、流動性の高い国、銘柄を中心に投資します。

3 お知らせ

約款変更について

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

該当事項はございません。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

1万口当たりの費用明細(2023年8月1日から2024年7月31日まで)

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	14円	0.198%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は6,870円です。
(投信会社)	(10)	(0.143)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(2)	(0.033)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	2	0.025	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
(保管費用)	(1)	(0.016)	
(監査費用)	(0)	(0.007)	
(その他)	(0)	(0.002)	
合計	15	0.222	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

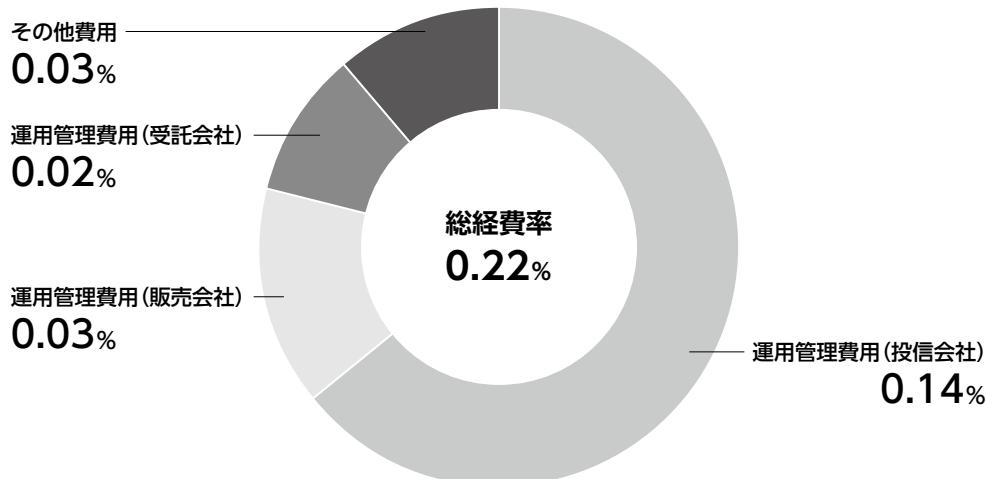
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.22%です。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	21円	0.198%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は10,419円です。
(投信会社)	(15)	(0.143)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(3)	(0.033)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	2	0.023	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用 その他:信託事務の処理等に要するその他費用
(保管費用)	(2)	(0.016)	
(監査費用)	(1)	(0.006)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	23	0.220	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

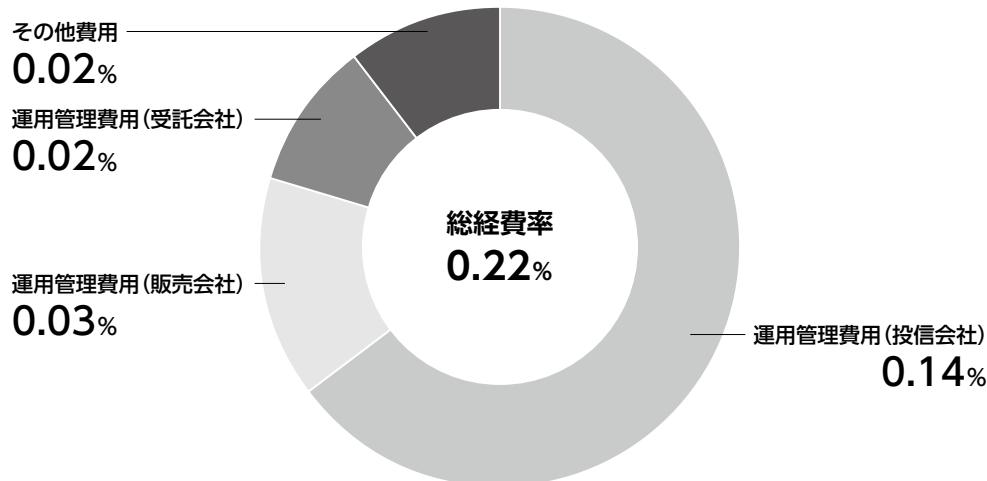
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.22%です。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

■ 当期中の売買及び取引の状況（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千口 55,352	千円 57,673	千口 231,743	千円 242,139

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千口 4,433,572	千円 4,621,129	千口 -	千円 -

■ 利害関係人との取引状況等（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

（1）利害関係人との取引状況

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（2）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

種 類	買 付 額
公 社 債	百万円 89

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

■組入れ資産の明細（2024年7月31日現在）

親投資信託残高

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

種類	期首(前期末)	期末	
	口数	口数	評価額
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千口 451,064	千口 274,673	千円 308,952

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

種類	期首(前期末)	期末	
	口数	口数	評価額
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千口 2,859,167	千口 7,292,739	千円 8,202,873

※米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンドの期末の受益権総口数は8,760,510,337口です。

■投資信託財産の構成

（2024年7月31日現在）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

項目	期	末	
	評価額	比率	%
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千円 308,952	94.7	94.7
コール・ローン等、その他	17,456	5.3	5.3
投資信託財産総額	326,408	100.0	100.0

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

項目	期	末	
	評価額	比率	%
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド	千円 8,202,873	99.2	99.2
コール・ローン等、その他	62,623	0.8	0.8
投資信託財産総額	8,265,496	100.0	100.0

※米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（9,762,853千円）の投資信託財産総額（10,089,851千円）に対する比率は96.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.44円です。

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月31日現在)

項目	期末
(A) 資産	647,086,122円
コール・ローン等	2,377,697
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド(評価額)	308,952,288
未収入金	335,756,137
(B) 負債	327,959,883
未払金	320,771,215
未払解約金	6,832,552
未払信託報酬	331,898
その他未払費用	24,218
(C) 純資産額(A-B)	319,126,239
元本	457,845,276
次期繰越損益金	△138,719,037
(D) 受益権総口数	457,845,276口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,970円

※当期における期首元本額632,054,433円、期中追加設定元本額83,454,131円、期中一部解約元本額257,663,288円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年8月1日 至2024年7月31日)

項目	当期
(A) 配当等収益	155円
受取利息	1,118
支払利息	△ 963
(B) 有価証券売買損益	△ 908,948
売買益	77,076,242
売買損	△ 77,985,190
(C) 信託報酬等	△ 762,193
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,670,986
(E) 前期繰越損益金	△ 42,091,559
(F) 追加信託差損益金	△ 94,956,492
(配当等相当額)	(11,400,057)
(売買損益相当額)	(△106,356,549)
(G) 合計(D+E+F)	△138,719,037
次期繰越損益金(G)	△138,719,037
追加信託差損益金	△ 94,956,492
(配当等相当額)	(11,613,941)
(売買損益相当額)	(△106,570,433)
分配準備積立金	31,242,642
繰越損益金	△ 75,005,187

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	14,817,735円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	11,613,941
(d) 分配準備積立金	16,424,907
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	42,856,583
1万口当たり当期分配対象額	936.05
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）

当期
0円

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

日興FWS・新興国債インデックス（為替ヘッジなし）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月31日現在)

項目	期末
(A) 資産	8,265,496,786円
コール・ローン等	62,623,371
米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド(評価額)	8,202,873,415
(B) 負債	23,032,989
未払解約金	15,539,624
未払信託報酬	7,111,535
その他未払費用	381,830
(C) 純資産額(A-B)	8,242,463,797
元本	7,489,434,821
次期繰越損益金	753,028,976
(D) 受益権総口数	7,489,434,821口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,005円

※当期における期首元本額2,933,626,484円、期中追加設定元本額5,078,374,121円、期中一部解約元本額522,565,784円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年8月1日 至2024年7月31日)

項目	当期
(A) 配当等収益	9,245円
受取利息	15,574
支払利息	△ 6,329
(B) 有価証券売買損益	732,365,244
売買益	765,127,547
売買損	△ 32,762,303
(C) 信託報酬等	△ 11,842,577
(D) 当期損益金(A+B+C)	720,531,912
(E) 前期繰越損益金	94,159,461
(F) 追加信託差損益金	△ 61,662,397
(配当等相当額)	(320,204,013)
(売買損益相当額)	(△381,866,410)
(G) 合計(D+E+F)	753,028,976
次期繰越損益金(G)	753,028,976
追加信託差損益金	△ 61,662,397
(配当等相当額)	(340,473,659)
(売買損益相当額)	(△402,136,056)
分配準備積立金	814,691,373

※有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれております。公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	290,607,385円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	429,197,725
(c) 収益調整金	340,473,659
(d) 分配準備積立金	94,886,263
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,155,165,032
1万口当たり当期分配対象額	1,542.39
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）

当期
0円

各ファンドとも、上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

第3期（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

信託期間	無期限（設定日：2021年8月3日）
運用方針	<p>■JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額	(ベンチマーク)		公組入比率	純総資産額
		JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円換算ベース)	期騰落率		
(設定日) 2021年8月3日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —
1期（2022年8月1日）	9,182	△ 8.2	90.57	△ 9.4	95.1
2期（2023年7月31日）	9,852	7.3	99.54	9.9	97.7
3期（2024年7月31日）	11,248	14.2	117.74	18.3	95.9

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

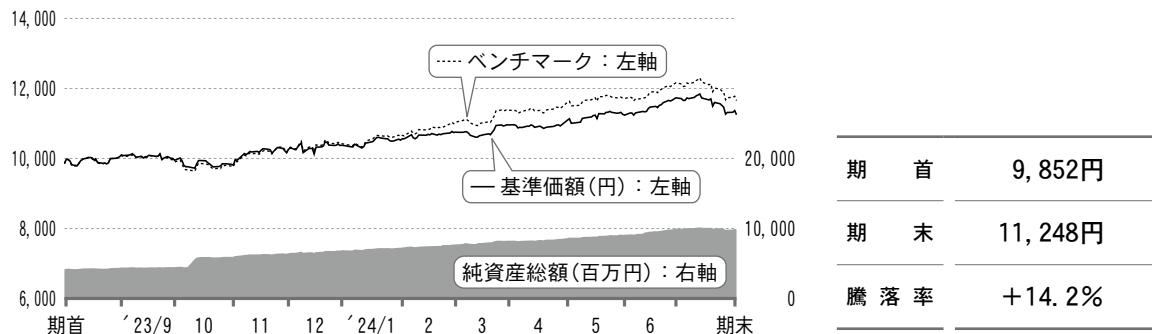
年 月 日	基 準 価 額	(ペ ン チ マ ー ク) JPモルガン・エマージング・マーケット・ ボンド・インデックス・プラス		公 組 入 社 比 債 率
		騰 落 率	(円換算ベース)	
(期 首) 2023年 7月31日	円 9,852	% —	99.54	% — 97.7
8月末	10,101	2.5	101.90	2.4 97.8
9月末	9,948	1.0	100.04	0.5 95.4
10月末	9,808	△ 0.4	98.62	△ 0.9 95.6
11月末	10,258	4.1	103.87	4.3 97.9
12月末	10,379	5.3	105.32	5.8 96.0
2024年 1月末	10,561	7.2	107.71	8.2 95.5
2月末	10,752	9.1	111.49	12.0 95.6
3月末	10,958	11.2	114.94	15.5 98.2
4月末	11,098	12.6	117.29	17.8 96.2
5月末	11,238	14.1	118.33	18.9 95.2
6月末	11,733	19.1	122.88	23.4 94.5
(期 末) 2024年 7月31日	11,248	14.2	117.74	18.3 95.9

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について (2023年8月1日から2024年7月31日まで)

基準価額等の推移



※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）です。

※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

当ファンドは、米ドル建ての新興国の国債に投資することにより、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- ・日米金融政策格差が意識されたことなどから、投資通貨である米ドルが対円で上昇したこと
- ・保有している米ドル建て新興国債からのクーポン収入
- ・日本銀行の金融緩和姿勢が維持されたことで円安傾向が継続したこと

▶ 投資環境について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

米ドル建て新興国債券市場の利回りは、上昇（価格は下落）しました。為替市場では米ドルが対円で上昇しました。

米ドル建て新興国債券市場

米国債利回りは一進一退の推移となりました。金融政策サイクルが利上げから利下げへ転換する可能性が意識されたことが利回り低下要因となりました。一方で、インフレがピークアウトしたものの鈍化ペースが緩慢であり、景気の底堅さも意識されるなか、利下げペースが市場の想定よりも緩やかであるとの見方が利回り上昇要因となり、期を通じて利回りは一進一退の展開となりました。

米ドル建て新興国債スプレッド（米国債利回りに対する上乗せ利回り）は小幅に拡大しました。米国が利下げに転換するとの期待がリスクセンチメント（リスクに対する投資家心理）を下支えしたものの、一部の新興国において政治状況が懸念されたことなどを受けてスプレッドは小幅に拡大しました。結果として、米ドル建て新興国の債券利回りは上昇しました。

ただし、債券のクーポン収入を加味したトータルリターンは、プラスとなりました。

為替市場

米国の利回りが高い水準での推移が続く中、日本銀行が金融緩和継続姿勢を維持したことで日本と海外との利回り差が意識され、米ドルが対円で上昇しました。期中、日本銀行のマイナス金利解除などの政策修正は実施されました。金融緩和継続の姿勢は維持されたため、円安傾向は継続しました。

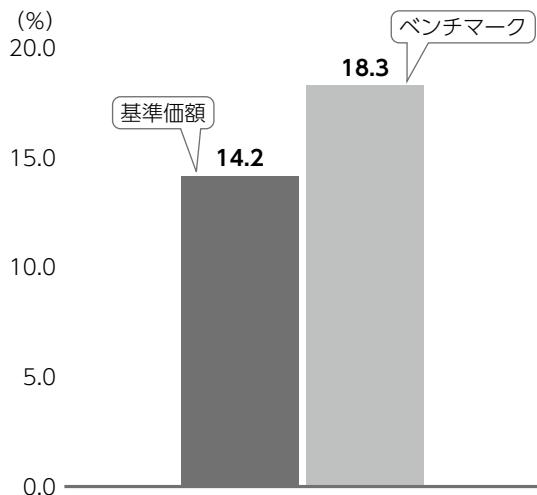
▶ポートフォリオについて（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

米ドル建ての新興国債に投資することにより、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。

ただし、運用の効率性を勘案し、流動性の高い国、銘柄を中心に投資しました。

▶ベンチマークとの差異について（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+14.2%となり、ベンチマークの騰落率+18.3%を4.1%下方乖離しました。

下方乖離要因

- ・流動性リスクが高くポートフォリオで非保有としている一部の低格付銘柄の価格が、他の銘柄に比べて大きく上昇したため

2 今後の運用方針

米国では、金融政策についてインフレ抑制と景気下支えの両面を意識する難しい舵取りが続くと予想されますが、これまでの金融引き締めによる効果からインフレの鈍化と景気減速が徐々に進むことで、利下げ開始が想定され、米国債利回りは緩やかに低下する展開を予想します。

米ドル建て新興国債のスプレッドについては、グローバルにインフレの鈍化が進展し利下げ開始が意識されることが新興国市場の下支え材料になりやすいと考えます。新興国内では景気やインフレ、金融政策、政治や地政学リスクの状況に差が出ており、今後もファンダメンタルズ（基礎的条件）に応じて、国によってまちまちな動きになりやすいと想定します。

米ドル／円は、米国の利下げと日銀の利上げにより下落するリスクは想定されるものの、日銀の緩和的な姿勢は維持されるとみられることや、日本と海外との金利差が意識されることなどが一定の下支え材料となる見込みです。

上記見通しのもと、引き続き、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）に近似させるよう運用を行います。ただし、運用の効率性を勘案し、流動性の高い国、銘柄を中心に投資します。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年8月1日から2024年7月31日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他の費用 (保管費用) (その他)	2円 (2) (0)	0.016% (0.016) (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	2	0.016	

■ 期中の平均基準価額は10,628円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年8月1日から2024年7月31日まで)

公社債

			買付額	売付額
外 国	ア メ リ カ	国 債 証 券	千アメリカ・ドル 34,113	千アメリカ・ドル 2,175

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年8月1日から2024年7月31日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	買 付 額
公 社 債	百万円 89

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C 日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年8月1日から2024年7月31日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年7月31日現在)

公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区分	期						末		
	額面金額	評価額		組入比率	残存期間別組入比率				
		外貨建金額	邦貨換算金額		うちBB格以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満	
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 66,100	千アメリカ・ドル 61,970	千円 9,446,796	% 95.9	% 29.1	% 80.7	% 11.1	% 4.1	
合 計	—	—	9,446,796	95.9	29.1	80.7	11.1	4.1	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

区分	銘柄	種類	期			末	
			利 率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ア メ リ カ	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	2.6590	1,200	1,006	153,456	2031/05/24
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	5.0000	900	732	111,592	2051/04/27
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	4.5000	200	194	29,576	2029/04/22
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	4.5000	300	229	34,994	2050/01/31
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	3.2500	200	179	27,321	2030/04/16
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	4.8750	1,000	938	143,101	2033/05/19
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	6.3500	500	512	78,151	2035/02/09
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	6.3380	900	860	131,118	2053/05/04
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	6.0000	800	795	121,242	2036/05/07
	UNITED MEXICAN STATES	国債証券	6.4000	200	193	29,439	2054/05/07
	REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	2.2520	800	588	89,726	2032/09/29
	REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	4.5000	800	518	79,078	2063/01/19
	REPUBLIC OF PANAMA	国債証券	6.4000	1,400	1,353	206,313	2035/02/14
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	5.5000	500	489	74,630	2029/02/22
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	5.8750	1,400	1,202	183,381	2060/01/30
	DOMINICAN REPUBLIC	国債証券	6.0000	1,700	1,672	254,913	2033/02/22
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	200	179	27,319	2041/01/07
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	4.7500	700	510	77,748	2050/01/14
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	3.8750	500	451	68,838	2030/06/12
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	2.8750	600	586	89,358	2025/06/06
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	3.7500	600	520	79,395	2031/09/12
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	6.0000	1,400	1,374	209,467	2033/10/20
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	6.2500	300	302	46,139	2031/03/18
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	7.1250	300	295	45,042	2054/05/13
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	6.1250	600	595	90,737	2032/01/22
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.5000	900	794	121,150	2034/01/31
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	2.5500	800	659	100,549	2033/07/27
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	2.7500	400	379	57,806	2027/01/31
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.1000	200	148	22,662	2041/05/07
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	4.3400	600	523	79,793	2042/03/07
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	3.5000	600	438	66,910	2050/01/25
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	4.9500	600	583	89,017	2036/01/05
	REPUBLIC OF CHILE	国債証券	4.8500	400	399	60,974	2029/01/22
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	3.1250	800	643	98,103	2031/04/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	8.0000	800	838	127,876	2033/04/20
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	7.5000	1,400	1,421	216,630	2034/02/02
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	8.0000	300	312	47,693	2035/11/14
	REPUBLIC OF COLOMBIA	国債証券	8.7500	400	425	64,824	2053/11/14

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

区分	銘柄	種類	期				末	
			利率	額面金額	評価額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額				
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	5.6250	800	792	120,804	2050/11/18	
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	2.7830	1,000	866	132,063	2031/01/23	
	REPUBLIC OF PERU	国債証券	3.0000	500	413	63,044	2034/01/15	
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	4.3750	400	393	60,021	2031/01/23	
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	4.9750	400	371	56,555	2055/04/20	
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	国債証券	5.7500	300	317	48,407	2034/10/28	
	HUNGARY	国債証券	6.1250	200	205	31,290	2028/05/22	
	HUNGARY	国債証券	5.2500	500	497	75,903	2029/06/16	
	HUNGARY	国債証券	6.2500	900	941	143,465	2032/09/22	
	HUNGARY	国債証券	5.5000	1,100	1,075	163,951	2036/03/26	
	REPUBLIC OF POLAND	国債証券	5.5000	1,200	1,173	178,931	2054/03/18	
	REPUBLIC OF POLAND	国債証券	4.6250	600	599	91,385	2029/03/18	
	REPUBLIC OF POLAND	国債証券	5.1250	2,100	2,101	320,399	2034/09/18	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	1.6480	200	162	24,780	2031/06/10	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	3.7000	200	162	24,833	2042/02/02	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	2.9500	200	139	21,244	2045/05/05	
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	国債証券	2.6500	400	263	40,160	2045/12/10	
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	5.1250	400	389	59,317	2045/01/15	
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	3.8500	600	565	86,153	2030/10/15	
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	4.2000	200	167	25,503	2050/10/15	
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	3.0500	200	136	20,840	2051/03/12	
	REPUBLIC OF INDONESIA	国債証券	4.7500	400	398	60,783	2026/01/08	
	STATE OF QATAR	国債証券	3.7500	1,000	961	146,551	2030/04/16	
	STATE OF QATAR	国債証券	4.4000	900	795	121,271	2050/04/16	
	STATE OF QATAR	国債証券	3.4000	400	395	60,260	2025/04/16	
	STATE OF QATAR	国債証券	4.7500	400	404	61,683	2034/05/29	
	CHINA GOVT INTL BOND	国債証券	0.5500	200	190	29,029	2025/10/21	
	CHINA GOVT INTL BOND	国債証券	1.2500	700	654	99,760	2026/10/26	
	CHINA (PEOPLE'S)	国債証券	2.1250	300	272	41,535	2029/12/03	
	CHINA (PEOPLE'S)	国債証券	1.2000	700	593	90,495	2030/10/21	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.1250	800	792	120,739	2028/10/24	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	9.8750	1,400	1,551	236,575	2028/01/15	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	9.3750	1,400	1,592	242,809	2033/01/19	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	9.3750	200	220	33,654	2029/03/14	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	9.1250	1,100	1,219	185,889	2030/07/13	
	REPUBLIC OF TURKIYE	国債証券	7.6250	500	514	78,435	2034/05/15	
	REPUBLIC OF TURKIYE	国債証券	7.1250	500	499	76,214	2032/07/17	
	REPUBLIC OF TURKEY	国債証券	6.3750	400	401	61,228	2025/10/14	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	4.8500	800	746	113,795	2029/09/30	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.3000	1,300	1,200	182,974	2052/04/20	
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.2500	1,200	1,253	191,135	2031/01/25	

米ドル建て新興国債インデックス・マザーファンド

区分	銘柄	種類	期				償還年月日
			利率	額面金額	評価額	外貨建金額	
	OMAN GOV INTERNTL BOND	国債証券	6.0000	600	617	94,153	2029/08/01
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	3.6250	600	576	87,850	2028/03/04
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	2.2500	1,600	1,290	196,771	2033/02/02
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.2500	600	559	85,326	2050/01/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.8750	700	691	105,341	2033/07/18
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.0000	800	707	107,900	2053/01/18
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	4.7500	600	598	91,299	2028/01/18
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.0000	1,000	995	151,691	2034/01/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	国債証券	5.7500	800	783	119,392	2054/01/16
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	2.5000	200	181	27,672	2029/09/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	3.1250	600	557	84,916	2030/04/16
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	1.8750	1,300	1,089	166,044	2031/09/15
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	3.1250	1,300	908	138,448	2049/09/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	3.8750	200	159	24,326	2050/04/16
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	2.5000	700	686	104,715	2025/04/16
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	5.0000	300	306	46,673	2034/04/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	国債証券	5.5000	500	509	77,643	2054/04/30
	UAE INT'L GOVT BOND	国債証券	4.8570	500	502	76,668	2034/07/02
小計			—	66,100	61,970	9,446,796	—
合計			—	—	—	9,446,796	—

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

(2024年7月31日現在)

項目	期		比率
	評価額	千円	
公社債	9,446,796	93.6	%
コール・ローン等、その他	643,055	6.4	
投資信託財産総額	10,089,851	100.0	

※期末における外貨建資産(9,762,853千円)の投資信託財産総額(10,089,851千円)に対する比率は96.8%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.44円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年7月31日現在)

項目	期末
(A) 資産	10,166,060,496円
コール・ローン等	519,525,629
国債証券(評価額)	9,446,796,740
未収入金	76,208,500
未収利息	114,260,981
前払費用	9,268,646
(B) 負債	312,604,433
未払金	305,415,278
未払解約金	7,189,155
(C) 純資産総額(A-B)	9,853,456,063
元本	8,760,510,337
次期繰越損益金	1,092,945,726
(D) 受益権総口数	8,760,510,337口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,248円

※当期における期首元本額4,229,491,385円、期中追加設定元本額4,938,590,685円、期中一部解約元本額407,571,733円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

アセットアロケーション・ファンド(安定型)	132,298,874円
アセットアロケーション・ファンド(安定成長型)	342,665,042円
アセットアロケーション・ファンド(成長型)	231,059,622円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2050	56,922,708円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2060	7,541,298円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2035	13,794,930円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2040	8,049,208円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2045	9,589,045円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2055	5,100,295円
三井住友DS・DCターゲットイヤーファンド2065	2,688,636円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル1(保守型)	238,685円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル2(安定型)	15,705,858円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル3(安定成長型)	90,241,483円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル4(成長型)	104,559,413円
三井住友DS・FW専用ポートフォリオ・レベル5(積極成長型)	42,173,257円
日興FWS・新興国債インデックス(為替ヘッジあり)	274,673,087円
日興FWS・新興国債インデックス(為替ヘッジなし)	7,292,739,523円
三井住友DS・新興国債インデックス・ファンド	130,469,373円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年8月1日 至2024年7月31日)

項目	当期
(A) 受取利息等収益	369,538,715円
受取利息	369,533,852
その他収益金	12,039
支払利息	△ 7,176
(B) 有価証券売買損益	580,388,584
売買益	650,680,473
売買損	△ 70,291,889
(C) その他費用等	△ 1,189,402
(D) 当期損益金(A+B+C)	948,737,897
(E) 前期繰越損益金	△ 62,760,221
(F) 解約差損益金	△ 21,032,425
(G) 追加信託差損益金	228,000,475
(H) 合計(D+E+F+G)	1,092,945,726
次期繰越損益金(H)	1,092,945,726

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

＜約款変更について＞

・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日: 2023年12月1日)